

# 紛争地、被災地に生きる人々の声 ～取材から見えてきたこと～



3月5日（木曜日）

18:00～19:30

お茶の水女子大学国際交流留学生  
プラザ2階多目的ホール

## 内 容

シリアでは長らく過酷な弾圧や戦争が続き、パレスチナ・ガザ地区ではイスラエルによる侵攻で多くの人々が犠牲になってきました。果たしてそれは、海の向こうの、自分たちとは遠い問題なのでしょうか？東日本大震災で被災地で出会った人々のある行動が、遠いと思われがちな地との心の距離を縮めてくれました。こうした取材を写真でお伝えしながら、私たちがどんな未来を選んでいきたいのかを、改めて考えたいと思います。

## 対 象

- ・お茶大関係者および関心のある一般の方
- ・参加費無料・対面のみ・要事前申込

安田 菜津紀 氏

### 講師プロフィール

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People（ダイアローグフォーピープル/D4P）フォトジャーナリスト。同団体の副代表。東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。

【参加申込先】右のQRコードあるいは、<https://x.gd/uc004>からお申し込みください。

【申込締切】3月4日（水）17:00

【詳細URL】<https://www.cf.ocha.ac.jp/cwed/event/e20260305.html>

【お問合せ先】お茶の水女子大学グローバル協力センター [info-cwed@cc.ocha.ac.jp](mailto:info-cwed@cc.ocha.ac.jp)



申込はこちら



詳細はこちら